

■パート1 清純シスターの爆乳パイズリ

●場所：風俗店の個室

(主人公：扉を開け、風俗店内の個室へと入る)

(リサ：近づき主人公を出迎える)

ようこそお越しくださいました。

はっ……。

いえ……先ほどから私の顔をじっと見つめられているので。

何かついていますか？

(主人公：教会のシスターですよね?)

……シスター？

さあ……何のことでしょう。私はそんなたいそうなお仕事をしてません……。

……時間がもったいないですから、まずは衣服を脱ぎましょう……。

お召し物を脱がせていただきます。

両手を挙げてください。

(リサ：主人公の服を脱がし、全裸に)

ん……。

それでは――

下も、失礼しますね。

わあ……。

こんな膨らみが……つ。

(少しの間)

で、では……下着も――

あ……ツ。

これが……男性の……。

ごく……ツ。

そ、それでは……手で扱かせていただきます

(主人公：パイズリをお願いする)

パイズリ……？

申し訳ありません……今日が初日であまり知識がないのですが……、

胸で陰茎を挟んで扱く行為——ですよね？

……手だけでも十分気持ちよくなっていたけると思うのですが……？

(主人公：どうしてもパイズリがいい)

……分かりました。

そこまでおっしゃるのなら……。

それでしたら、ベッドに腰かけてください。

立ったままでは集中できないと思いますので。

ありがとうございます。

それでは——

(リサ：胸を露出)

ん……と。

はい……。

こちらで……用意できました。

(主人公「おお……」)

あ……つ。

そんなに見つめなくても……胸はどこにもいきませんから……。

あのっ、恥ずかしいので……見るのでしたら、こっそりと……。

それでは……失礼しますね……？

(リサ：パイズリ開始)

……っ♥ああつ♥んう♥あうつ♥ああつ♥
ん……♥先ほどより、大きく……♥ううつ……♥はつ……♥ああつ♥
これが……♥男性の反応……♥あつ♥ああつ♥あうつ……♥

ンツ、んツ、ふうう、んぬ、ん……ツ。
期待に沿えてますか……？

(主人公「最高」)

んう、ん……んツ♥
んく、ん……それならよかったです……♥

んく、ンツ、ん、ツ♥んんう、ん、ふううう♥
ん、んツ、ああ、んツ、ふふふ、緊張してますか？

んん、ンツ、ん、私がココを見ると……んん、ンツ、
恥ずかしがるんですね……♥ふふ……んう、愛おしいです♥

んく、ンツ、んツふう、ん、んツ♥
あう……♥あうつ……♥んあ♥恥じる必要は……ありません……♥
陰茎が……♥はうつ……♥あん……♥反応してしまうのは……♥うあ……♥
あうつ♥あうつ♥ん……♥自然の……♥摂理ですから……♥

ふつ……♥はあつ……♥あつ……♥ああつ……♥うつ……♥
それに……♥ああつ……♥ああつ……♥あはあ……♥このお店は……♥
欲情した男性を……♥んあつ♥あつ……♥教え……♥導くための……場所です……♥

劣情に任せて……♥あつ……♥あつ♥罪もない……♥女性を……♥
道ばたで……♥手籠めにするより……♥あん……♥あうつ……♥健全です……♥
んあう……♥ん……♥ああつ♥はつ……♥はあつ……♥

男性は日々……♥あつ♥欲情するように……♥ああつ……♥あうつ……♥
神様が……♥あうつ♥……つ♥お創りに……なられました……♥
これもすべて……♥ああつ♥ああつ♥子孫繁栄のため……♥

生きとし生ける……♥んあ♥あうつ♥すべてのオスが……♥
本能的に求める……♥快楽ですから……♥ふつ……♥あつ……♥うつ……♥
どうか……♥そのまま……♥ううつ……♥ああつ……♥あう……♥
そろそろッ、激しさを♥

ンツ、んツ、はあつ、ん……んく、んツ。
はあつ、んん、ンツ、ふう、んん、ン♥
胸で射精させしたことなどありませんが……んん♥不思議とッ、射精へ導ける自信、わいてきました♥

はあつ、はあつ♥ んん、ンツ♥
アツ、ん♥ んくん、んツ♥

(主人公：で、出そう)

んん、んくん、ンツ♥
胸の中に……♥出されてください……♥あつ♥ううつ……♥はあつ……♥
ああつ……♥ああつ♥ああつ……♥はうつ……♥ああつ……♥
さあッ、おいでください……ッ！

(ぶっかけ射精)

んんううう……ツ♥
んつ……♥はあ……♥はあつ♥はあつ♥
いえ……♥平気です……♥ふうつ♥はあつ♥ふうつ♥
少し顔に……♥はあ……♥ふうつ♥かかつただけですから……♥

すべて……♥出されてください……♥ふう……♥ふうつ♥んうつ……♥
はあ……♥んつ……♥ふうつ♥ふう……♥ふうつ♥
主（しゅ）よ……。
貴方様に仕える身でありながら、体を穢したことをどうかお許しください……。

(主人公：お願いがある)

……はい？ お願い……ですか？
私に出来ることであれば、なんなりとお申し付けください。

(主人公：シスターとして抜いて欲しい)

……シスターとして？

シスターとして抜く……とは……。

それは……俗に言う、ロールプレイというものでしょうか？

お客様のご要望には、できるだけ添うようにと店長から言いつけられていますので……。

(主人公：ベールを着けて欲しい)

シスターのベールを？

……分かりました、お待ちください……。

……一応言っておきますが、し、シスターではないですからね？

では……。

=====

■パート2 神への忠誠を誓うお口で背徳フェラ

●場所：風俗店の個室

(主人公：ベッドに腰掛けた状態)

(リサ：主人公の前に戻ってきてベールを被る)

……こちらでよろしいでしょうか？

シスターではないのに……このようなものを着けていいものなのか……冒瀧と思われない
か心配です。

(主人公：誰にも言わないよ)

は、はい。あなたの口が堅いことを信じてます……。

誰にも、このことを口外しないでくださいね。

(リサ、ペニスに気づく)

……あつ。
陰茎がまた大きく……

ごく……つ。
ただベールを着けただけですよ？
……まさか、普段からシスターに対していかがわしい妄想を……？
褒められた行為ではありませんね。ふふ。

ですが……今日は別です。
むしろ発情していただかなければ困りますので、
……それで、この後は何をすればよろしいのですか？

(主人公：咥えてよ)

……口で？ それは……いけません。
主（しゅ）への忠誠を誓う私の口は、決して穢してはいけません。
どうか他の場所でお許しください。

(主人公「主？」)

主？ あ……っ！
はあ……これも、口外禁止ですよ？
私……本物のシスターです……。
わけあって、娼婦のような行為で金銭を稼いでまして……。

今日は初日なので、どうにかボロを出さないようにと思いましたが……、
はあ……とにかくです！ 口外は禁止します。
黙ってくださるなら……なにかサービスしますよ？

(主人公：咥えてほしいな)

……そんなに口がいいのですか？
男性の快感は、私には決して理解できないのですが——ん~……。
ですが……確かにこれから先、このお店で働くなら必要なプレイです。
これもお金のため……、

奉仕、失礼します。

(リサ：フェラ開始)

れろ……ちゅくっ……ん……♥
こんな味がするのですね♥
形容しがたいのですが……♥ちゅくっ……♥れろじゅるつ……♥

先ほどの、精液の味がします……♥
ぢゅぢゅっ……♥んちゅっ……♥んちゅうっ……♥ちゅっ……♥ぢゅぶっ……♥
ぢゅぶっ……♥んちゅっ……♥ちゅむっ……♥ちゅぶうっ……♥んんうっ♥

ああ……♥私の口……♥汚されて……♥
ぢゅぶっ……♥ちゅぶうっ……♥ぢゅぶっ……♥ぢゅぢゅっ……♥ちゅぶうっ……♥
ちゅくっ……♥ちゅくっ……♥じゅううつ♥じゅるつ……♥んじゅる♥

(主人公：玉舐めをして欲しいとお願い)

ふう……ふう……玉舐め……?
こちらのことでしょうか……はむつ♥

れろっ……♥れろっ……♥んじゅくっ♥れろっ……♥ぢゅっ……♥
んんうっ♥ぢゅじゅうつ……♥ぢゅっ……♥ぢゅっ……♥ぢゅっ……♥
これで……♥いいのですか……?ちゅっ……♥ちゅむっ……♥ぢゅるつ♥

ぢゅぶるっ♥ぢゅぶっ……♥れろちゅっ……♥ちゅくっ♥ちゅぶうつ……♥
男性はここも……♥感じるなんて……♥んじゅくっ♥れろっ……♥れろちゅっ……♥
ちゅりゅっ♥れろっ……♥ぢゅりゅっ……♥ちゅぶうつ……♥知りませんでした……♥

ちゅむっ……♥んじゅくっ♥れろっ……♥れろっ……♥ぢゅぢゅっ……♥
ぢゅるつ♥ちゅくっ♥んぢゅううつ♥ちゅるるつ……♥ちゅりゅっ♥
ですが確かに……♥じゅるつ……♥じゅむつ……♥陰茎がビクビク……♥震えて……♥

ちゅくっ……♥じゅうつ♥じゅううつ♥れろちゅっ……♥ちゅりゅっ♥
ぢゅじゅうつ……♥じゅるつ……♥はむつ……♥ぢゅぶるつ♥はむうつ……♥

(主人公：我慢汁が竿越しに伝い、睾丸に流れ着く)

ちゅくつ……♥ちゅつ……♥んぢゅううつ♥……ん……？
しょっぱい味が……します……♥じゅるつ……♥ぢゅりゅつ……♥ぢゅぶるつ♥
ちゅるるつ……♥ぢゅぶつ……♥ぢゅぶつ……♥ぢゅぶるつ♥ちゅむつ……♥

ぢゅぶつ……♥ちゅぶうつ……♥んぢゅくつ♥ぢゅぢゅつ……♥ちゅぶうつ……♥
……我慢汁……？初めて聞きました……♥じゅく……♥ぢゅぶつ……♥ちゅくつ♥
はむうつ……♥じゅううつ♥んんうつ♥ぢゅりゅつ♥ぢゅぶるつ♥

たくさん溢れて……♥ちゅりゅつ♥ぢゅぢゅつ……♥ベッドに……♥垂れてしまいそうで
す……♥
じゅううつ♥れろつ……♥ちゅぶうつ……♥こうなってしまっては……仕方がありません
♥しっかり咥えなくては♥

(リサ：咥えフェラ開始)

んじゅる♥ちゅりゅつ♥れろつ……♥じゅうつ♥れろつ……♥
直接咥えて……♥んんうつ♥れろぢゅつ……♥ぢゅぶつ……♥ぢゅぢゅつ……♥
受け止めるしか……♥はむつ……♥はむうつ……♥ちゅるるつ……♥ありません……♥

ぢゅぶつ……♥んじゅる♥んぢゅくつ♥ちゅぶうつ……♥はむつ……♥
私の……♥気のせいでなければ、ですが……♥ちゅくつ……♥れろぢゅつ……♥ちゅりゅ
つ♥

先ほどより……♥陰茎の反応が、いい気がします……♥ぢゅりゅつ……♥ぢゅるつ♥ちゅ
くつ……♥
はむうつ……♥ぢゅじゅうつ……♥ちゅむつ……♥んんうつ♥ぢゅるつ♥
シスターに……♥ご奉仕されて……♥んんうつ♥じゅうつ♥んぢゅくつ♥

そんなに……♥んちゅうつ……♥はむつ……♥感じているのでしょうか……♥
ちゅつ……♥じゅむつ……♥んちゅうつ……♥れろつ……♥ちゅぶうつ……♥
ちゅむつ……♥ちゅるるつ……♥んぢゅくつ♥はむうつ……♥ぢゅるつ♥

口を……♥離したら……♥じゅむつ……♥ぢゅつ……♥ぢゅるつ♥
ベールが……♥れろつ……♥ちゅりゅつ♥れろぢゅつ……♥汚れてしまいます……♥

だからどうか……♥んちゅうつ……♥んちゅつ……♥ちゅりゅつ♥じゅるつ……♥
出すなら……♥このまま……♥じゅうつ♥んじゅる♥じゅむつ……♥

れろちゅつ……♥ぢゅぢゅつ……♥んじゅる♥んぢゅううつ♥ちゅつ……♥
出ますか？ 介助しますよ……つ♥
ぢゅるうッ、ぢゅく、ぢゅ、ぢゅうううッ、じゅる、じゅッ♥
来てください……ッ！ 祇ゅる、ぢゅう～～～～ツッ！

(口内射精)

んんんんうツツ……♥
ふう……♥ふう……♥ふう……♥ふう……♥すごい……ツ♥
ふう……ふう……あの……♥これ……♥
ど……どうすれば……♥ふう……ふう……

(主人公：飲み干して)

飲む……？これを……ふう……ふう……そのまま……？
ふう……♥ふう……♥わ……分かりました……♥

ん……んくつ……ごくつ……♥
はああ……つ。
ふ……ううつ……♥
ふう……♥ふう……♥ふうつ♥はあ……♥んあ……♥
これが……♥男性の……♥

喉に……♥まとわりついてきて……♥
臭いで……♥頭、クラクラします……♥
ふうつ♥ふうつ♥はあつ♥はあつ♥んうつ……♥

主（しゅ）よ……♥
口だけではなく……♥体の内側も……♥
穢れてしまったこと……♥どうか……お許しください……♥

=====

■パート3 アナルセックスで処女喪失回避

●場所：風俗店の個室

(主人公：ベッドに腰掛けている)

ん……♥まだ頭がクラクラします……♥

さて、次ですが——

(主人公：挿れたい)

挿れたい……？

何に……何をですか……？

……まさか、そういうことですか……？

い……いけません……！

胸やお口は……穢してしまいましたが……！

膣だけは……いけません……！

主（しゅ）に仕えることができない体になってしまいますから……。

(主人公：お願ひだよ)

……そんなにしたいのですか？

……ですが、膣は絶対にいけません……。

たとえ、私が濡れたとしても……私の意思でどうにかなる問題ではなく……それに、挿入は禁止のお店ですよ……？

(主人公：秘密を守ってあげるのに)

う……つ。

そうやって、私がシスターだという弱味を使うのですね……。

ん……そうですねえ……。

……お尻、なら……主（しゅ）もお許しになるかもしれません……

そんなの、貴方も嫌ですよね……？

(主人公：だったらお尻で)

い……いいのですか？
まさか……そんなにすんなりと了承されるとは思わず……。
で、でしたら、体勢に入りましょうか……。

(リサ、ベッドに乗って四つん這いになる)

こう、ですよね……？
ふうう、う、う……。

あ……ッ。
私の下着が……。
あっ、う、う……んん……。

お……お待ちください
今のは、言葉の綾です
……男性を受け入れるには、その……まだ、心の準備が……。

(ペニスを擦りつける)

あっ、うううッ、ッ、う……ッ！
せめて、お尻の穴は、見ないで、いただけると……ッ！
うううッ、は、ああッ！

(主人公：入れるよ)

あっ、入っちゃ……ッあ、待って——

(主人公：アナルに挿入)

ふつ……♥あつ……♥おつ……おおおつ……♥
いけません……♥
無理矢理……♥根元まで、
押し込んではあああッ！

(根元まで挿入)

.....——んおおおつ♥♥♥
はあああつ、はあつ、うう！
シスターがッ、なんとッ、不埒な♥

(主人公：絶頂に構わずガン突き開始)

おおつ♥おおつ♥んおつ.....♥ほおつ♥おお.....♥
待って.....♥くださいいitt.....♥おつ.....♥おおつ.....♥くださいいitt♥
お.....おちんぽおつ♥おつ♥おおつ♥ふおつ♥待ってえ.....♥

おほお♥んおおおつ♥んおつ♥んおつ♥おおつ♥
私の.....♥さっきからずっと.....♥おおつ.....♥んつ.....♥ふおつ♥
体が.....♥おかしいんです.....♥んお♥んお♥おおつ♥

力が.....♥抜けてしまってえ.....♥んお♥ふおつ♥んんつ♥
目の前.....♥真っ白になってえ.....♥んんつ♥おおつ♥んほおおつ.....♥
それにいitt♥こんな.....♥はしたない声えつ♥おほお♥んんつ♥

(主人公：胸の愛撫を始める)

んほおつ♥おほお♥んんつ♥んおほおつ♥おつ.....♥
胸え.....♥ダメ.....です.....♥
そこはあ.....♥赤子にいitt.....♥お乳を与えるためのおつ.....♥

おつ♥おおおつ♥んツ♥おおツ.....♥
なのに.....どうしてえ.....♥
揉みし抱かれるとお.....♥か.....感じてしまってえ.....♥

これえ.....♥き、きちゃう.....♥んおつ♥おおう.....♥ん.....♥
んおおつ♥おおつ♥ふおつ♥ん.....♥おおつ♥

(リサ、一度目の絶頂)

——おっ……おおおおっ♥♥♥
んっ♥んほおっ♥んおおっ♥ん……♥んおっ♥
またあ……♥さっきのおっ……♥おお♥おおっ♥んおおっ♥

気持ちいいのおっ……♥来ましたあ……♥おっ♥んおほおつ♥おほおつ♥
んお♥おおつ♥おつ♥これえ……♥止まりません……つ♥
おおう♥おおつ♥んおおつ♥おおつ♥んほおおつ……♥
んほおつ……♥おおつ♥ん……♥お……♥んおつ♥
気持ち……♥いいのおっ……♥んお♥おおつ♥んおほおつ♥

さっきからあ……♥ずっとおっ……♥おおう♥おっ♥んおおおつ♥
止まってえ……♥くれません……つ♥おつ♥おつ……♥おつ♥

(主人公：ガン突きしていい?)

はあっはあッ♥へっ？ が、ガン突きとは？
おおッ、おッ！ こ、これ以上激しいのはッ、堪忍くださいい……ツツ♥

んっ！？
んおおおつ♥♥♥
んっ♥んん♥おおつ♥んお♥おおお♥

だ……♥誰もおっ……♥んおお♥んお♥おおおお♥
激しくう……♥してとはあ……♥んおおお♥おおお♥んん♥
言ってえ……♥ない……♥ですうつ……♥んほおつ♥おつ♥

んおおつ♥んんつ♥ふおつ♥おつ♥おつ♥
お尻のお……♥穴あ……♥んお♥おつ♥おつ♥
広げえ……♥られてえ……♥んおほおつ♥おおおおお♥んんつ♥

おお♥おおうつ♥おほお♥おおうつ♥ふおつ♥
なのにいっ……♥どうしてえ……♥んほおつ♥おほお♥おおうつ♥
気持ちいいのおっ……♥おつ♥おほお♥んお♥止まりませんううううツツ♥

(リサ、二度目の絶頂)

んおおおおおおつ♥♥♥

んおおつ♥おお♥おおお♥ほおつ♥んおほおつ♥

まッ、またイッちゃ……！　おおおッ！

おほお♥おほお♥おおおお♥おおうつ♥んん♥

ダ……♥ダメえ……♥んん♥んお♥んほおおつ♥

これ以上はあ……♥おおおおお♥んほおつ♥おほお♥おおおおお♥

(主人公：出るッ)

おおッ♥おッ、おつ♥ヘッ！？

い、いまなんと言いましたかッ？

おおッ、ん！　んおッ♥おおんんんッ♥おッ♥

出さないでくださいよおッ！？

そんなの耐えられませんッ♥ンおおッ♥おッ♥

これ以上の穢れはッ、あああッ♥い、いえッ、子種はッ、現在から未来へと生を結ぶ神祕の
架け橋ッ♥

おほッ♥おッ、オッ♥捉えようによっては、穢れではないッ、かも……ツツ♥

ンおおおおおおッ♥

出していいですよッ♥んおおッ♥私もイク♥

イクッ♥んお！イクッ♥ンう～～～～～～～ツツ♥

(同時絶頂（尻穴内中出し）)

んおおおおつ……♥♥♥

アッ！　熱いッ♥おおッ♥ビッ、どこまで流れてえッ♥おおッ♥

んほお♥おッ♥おッ♥

なんて、凄まじいッ、生命力う♥はあつ♥ふう……♥ふう……♥ふう……♥

お腹の中あ……♥火傷……♥してしまいます……♥ふう……♥ふう……♥

んあ……♥はあ……♥はあ……♥んつ……♥ふう……♥

またあ……♥精液を……体の、中にい……♥はあつ♥はあ……♥ふうつ♥

主（しゅ）よ……♥ふう……♥ふう……♥どうか……♥お許し……♥ください……♥

はあ……♥ふう……♥ふう……♥はあ……♥ふう……♥

そ、そうだ……。
すっかり汚れてしまったので……浴室で洗い流しましょう。
私でよろしければ……お流し、しますので……♥

■パート4 洗体素股プレイ

●場所：個室内にある浴室

(リサ：主人公を先導するように浴室へと入る)

どうぞこちらにおかけください。

(主人公：風呂椅子に移動し腰掛ける)

私は……後ろから失礼しますね？
ん……。

(リサ：自分の体にソープをつける)

んう、初めてなので……上手くできるかわかりませんが、
頑張って……私の体、使わせていただきますね？
失礼させていただきます♥

(リサ：自分の胸を押しつけて背中を洗う)

……つ♥あうつ……♥ううつ……♥はうつ……♥んあ♥
いかが……♥ですか……♥あうつ……♥あう……♥あん……♥
上手くできているか……どうか……♥はうつ……♥んあ♥あう……♥

(主人公：興奮してきた)

んう♥ああつ……♥んあつ♥うつ……♥あつ♥

ふふ。興奮を？

んう……んツ♥

(主人公：勃起しちゃった)

んう、あら……また硬くなられて？ はあつ……♥んあつ♥ふつ……♥
初めての奉仕が……んん、こんなに性欲の強い方だなんて♥
あつ……♥ああつ♥あう……♥ああつ……♥あつ……♥

シスターである私への、試練でしょうか？

はあつ……♥ああつ♥んあ♥はあつ……♥あつ……♥

(主人公：試練？)

んう♥ん♥はい、試練です♥
ん、ンツ、こうして、擦れて気持ちいいのは、私も同じなので♥
んう……ん、んう……ンツ……んく、ん。

(リサ：洗体を止める)

はあ……♥背中はここまでになります。

では……、

前へ失礼させていただきますね？

さて……、

跨がってもよろしいですか？

(主人公：どうぞ)

ありがとうございます。

はあつ♥ふう……♥はあ……♥んあ……♥はあ……♥
このまま……♥体を綺麗にして差し上げます……♥
私の体を使って♥
あつ……♥はうつ……♥んあ♥あん……♥あうつ♥

(主人公：入りそうっ)

ん、ん♥いえ、入りませんよ？
んう、これは、胸と胸を使って、洗ってるだけですから♥
んう、シ♥んつ、んう♥決して……挿入はさせません♥
大丈夫です……♥はっ……♥あつ……♥ううつ……♥あうつ……♥

おまんこの……♥割れ目で……つ♥あはあ……♥ふつ……♥はあつ……♥
おちんぽ……♥洗ってるだけ……ですから……♥ああつ♥んう……♥んう♥
んあつ♥あうつ……♥ああつ♥ふつ……♥あつ♥

(主人公：軽く腰を振る)

ンッ！
い、いけません……♥ううつ……♥いまは、私が洗体を……つ♥んあ♥あつ……♥あつ
……♥勝手に動いては、あつ、あ♥

そんなに……♥くっつけたら……♥んう……♥うあ……♥んう♥
本当に……♥入って……♥しまいます……♥ううつ……♥ふつ……♥あつ……♥

(主人公：リサヘキス開始)

んんうツ……♥
ふう……♥ふう……♥んちゅうつ……♥じゅく……♥ぢゅりゅつ……♥はむつ……♥
またお口……♥はむつ……♥んあうつ♥ぢゅぶるつ♥穢れてしまます……♥

ぢゅぶつ……♥ちゅつ……♥ぢゅるつ♥んちゅうつ……♥んうつ♥
それとも……♥おねだりの……つもりですか……♥んつ♥ん……♥

はあつ、はあ♥私の理性を脅かし、ンッ、チュツ♥
挿入したいと、懇願させたいのですか？

ちゅツ、んくん、ちゅツ♥ちゅツ♥
ん、ちゅツ♥ちゅツ♥
いくら……♥お願いされても……♥んあうつ♥んうつ……♥ふう……♥ふう……♥
膣……♥だけは……♥ぢゅぶるつ♥じゅむつ……♥ぢゅぶつ……♥
ち、乳首舐めますので……それでどうか、お許しを……♥

(リサ：乳首舐め開始)

れろっ……♥ちゅっ♥じゅくっ……ん、んんうっ……♥
あら、反応がいいですね♥

れろ、れろ♥ちゅ、んく、チュツ♥
乳首……♥お好きなんですか……？
舐めたら……あうっ♥んんうっ……れろじゅるるっ……♥

おちんぽ……♥また、膨らんで……♥
んちゅ♥ちゅくじゅるっ♥れろはむつ……♥おまんこに……強く当たります……♥
これでは……♥私、また……はしたなく……っ♥
あっ、果ててしまいそうですッ、あああツ——

(主人公：腰振りを止める)

え？ はあっ、はあ……。
ん……♥どう……してえ……♥
じゅるっ……♥腰いっ……♥じゅうつ♥んちゅっ……♥止めるのですか……っ♥
もう少しで……♥ぢゅぶるっ♥じゅうつ♥おまんこ……♥イケたのに……っ♥

れろっ……♥じゅむっ……♥ちゅくっ……♥焦らさないで……♥ください……♥
腰い……♥ぢゅぶるっ♥ぢゅぶるっ♥おまんこに、強く……♥押し当てて、ください……っ
♥

(主人公：腰振り再開)

んいいいううつ……！？
待ってくださ——♥は……激し過ぎます……♥

これ……♥すぐ……♥来る……っ♥
んあつあつあつあつあつあああああつ……♥

ああっ、おちんぽも熱いですっ♥
あッ、あッ♥これは、さきほど感じた熱……ツ♥

射精前の昂ぶり……ツ♥おちんぽもイクんですか？

はあつ、ンンツ、んく♥

ん、あつ、ああツ♥はあツ、う、んうう、ンツツ♥

んうう、んツ♥あつ、あツ♥んん、んく♥

(同時絶頂 (素股にてぶっかけ))

——んつ……んんん～～～～～うつ♥♥♥

あつ！ 胸に、かかって……ツ♥

ふう……♥ふう……♥ふう……♥はあつ♥はあ……♥

ああつ、胸どころか、んう、ツ、頬にまで、飛んできました……つ。

あつ、あつ、あツ♥凄まじい生命力です……ツ♥

私も、その生命力にあてられて、一気に……♥気持ちいいの……来て……♥ふうつ♥はあ
……♥んあ……♥

んあ……♥はあつ♥ふう……♥ふうつ♥はあつ♥

一回流して……部屋に戻りましょうか……♥

んん、ツ、ん……最後はまったりと、添い寝の時間です……♥

■パート5 背徳の生セックス

●場所：風俗店の個室

(主人公：ベッドに横たわっている状態)

(リサがベッドに乗り、甘えるところからスタート)

寝て待ってくださったのですね。

ふふ。こっちは起きていらっしゃるようですが……。

このまま添い寝をして……イチャイチャしましょう♥

温もりはきっと、エッチよりも気持ちいいはずです♥

(主人公：挿入れたいな)

……ま、またですか？
そんなに私に、い、挿れたいのですか？
ですが……ここはそういうお店ではありません……。
射精を促すのがメインであって……誰にでも挿入を許可すれば、
体が穢れで満ち、女性はおかしくなってしまいます……。
それに……私以外にも、そうして催促していらっしゃるのでしょうか？

(主人公：キミだけだよ)

ふふ。特別扱いすれば許すとでも？
ひやつ！ な、なにを……！

(主人公、強引にキス)

んむううう！？
チュッ！ んふッ、んんん、チュッ！
ふはあ！ はあ、はあ……！
ダメです……っ。
一旦、落ち着いてください……！

(主人公：上に跨がるリサを仰向けに押し倒す)

……んうううッ♥挿れるのは、お許しできません……♥
押し倒したからって、はあっ、はあ、それは……ッ！

あ……ッ！ 私のタオル……ッ！
やッ、恥ずかしいです……ッ、剥き出しのまま、覆い被さられるなんて……ッ！

(主人公：リサの秘部にペニスを押しつける)

ん……♥いけません……♥
そのままでは……♥入ってしまいます……♥
あっ、シスターは、生涯その身を、神へ捧げているのです……ッ♥

はあっ、あっ、さすがに、純潔は、捧げられません……ツ♥

(主人公：さっき架け橋って言ってたよ)

んう、んツ♥い、言いましたよ？

私は……子種とは、現在から未来へと生を結ぶ神秘の架け橋だと……これは、禁断の言葉ではありますが、はあっ、はあ、過ちを犯すシスターはみな、この言葉を言い訳に、シスターを辞め、愛を結ぶのです……♥

(主人公：神秘の行為ならいいだろ)

はあ、はあ……神秘の行為……。

ですが、うう、ん、貴方がしたいのは……子作りではありません……。
ううツ、ん、どうしましょう……。

(主人公：頼む……)

……どうしても……挿れたい、ですか……？
確かに……♥硬く……震えているのが伝わってきて……♥
少しだけ……哀れに思います……♥

ふうう、ん、私が、誘惑的だったのかもしれません……。

んう、劣情を煽った罪……んん、そ、そうですね……。

先端……だけ……♥

慈悲だと思って……ほんの少しだけなら……受け入れます♥

んあツ♥ん、そうです……ツ♥

矛先を当てるだけなら、んん、性行為ではなく、偶然触れただけ……ツ、そう、解釈できるはずです……♥

ンツ、ん……ツ♥

あっ……少しずつ、はいっ——

(主人公：挿入)

んんうつ……♥違います……♥

先っぽだけって……♥
やだやだおおおッ、奥に来てッ——

(根元まで挿入※リサの処女喪失)
(挿入と同時に絶頂)

あああああっ♥ はあっ、い、イッちゃった……！
なんという、喪失……ッ！
アアッ、うッ、くう！ 神に仕える私が……ッ、純潔を、散らすなんて……ッ！
はあっ、はあっ、あつ、これはさすがに、怒りを見せなければ——

はうつ♥あんつ♥あうつ♥ううつ♥あはあ……♥
ダメッ！ あつ♥勝手に、動いちやッ♥

あつ、あつ♥あッ、ん、んうツツ♥
先端だけって……♥言ったのに……♥
あつ……♥あつ♥んつ……♥つ♥はあつ♥

これ……根元まで全部……♥入ってます……♥
ふつ♥んあう♥んつ……♥んあつ♥ううつ♥
おちんぽで……♥おまんこ……んんうつ♥

かきませ……♥られてえ……♥
あんつ♥ああつ……♥ああつ♥あつ♥うあ♥

今からでも……♥遅くはありません……♥
抜いて……♥ください……♥
おちんぽおつ……♥んつ……♥ああつ♥んあ♥抜いてえ……♥

(主人公：リサをキスで黙らせる)

……んんうつ♥
じゅむつ……♥……♥んうつ♥んんうつ……♥ちゅくつ♥ちゅむつ……♥
キスでは……♥んじゅくつ♥ぢゅりゅつ……♥誤魔化されません……♥
いい加減に……♥んあうつ♥んあつ♥おちんぽ……♥引き抜いて……♥

(主人公：キスをしながら、胸を揉み始める)

んんうつ……♥ちゅくつ……♥ふつ……ううつ♥
胸を……♥じゅむつ……♥じゅむつ……♥揉まれても……♥んつ♥
感じたりなんか……♥ぢゅぢゅつ……♥はむつ……♥絶対に……♥んあつ♥

んつ……♥んつ……♥んちゅくつ……♥
ふつ……♥おおつ……♥おつ……♥んちゅつ……♥おつ……♥
ん……♥んほおおつ……♥この……声え……♥

違います……♥……♥んんうつ……♥んおつ……♥おお……♥ちゅむるつ……♥
んおつ……♥れろつ……♥じゅぶ……♥んほおおつ……♥ちゅるうつ……♥
快樂に……溺れたわけでは……♥ちゅくむうつ……♥んおつ……♥決して……♥

んおつ……♥……♥んんうつ……♥おおう……♥はむつ……♥ちゅぶつ……♥
こんな……♥無理矢理されて……♥ちゅむるつ……♥んほおおつ……♥お……♥
悦ぶ……♥ん……♥ふう……♥女性なんて……♥

ん……♥れろつ……♥ちゅくうつ……♥ちゅぶつ……♥ふう……♥
男性の……♥都合のいい……♥おお……♥ふう……♥んんうつ……♥
妄想にいっ……♥おおつ……♥おお……♥過ぎません……からあ♥

んおつ……♥ちゅむつ……♥ちゅくむうつ……♥れろちろつ……♥んんうつ……♥
初めて……♥なのにいっ……♥おお……♥れろつ……♥ちゅむるつ……♥
私……♥じゅるくっ……♥ちゅるるっ……♥感じる……わけが……♥

はあつ！ はあつ、はあツ♥
んおつ♥おつ♥んお……♥おお……♥おつ……♥
さっさとお……♥おつ♥んおつ……♥んほお……♥おおつ……♥
終わらせて……♥くださいいっ……♥おおう♥おおつ……♥んおつ……♥

んん……♥んおつ♥お……♥おお……♥ほお……♥
勘違いいっ……♥しないで……ください……つ♥
欲しいわけでは……おつ♥おお……♥決して……♥おおつ……♥

早く終われば……♥その分……♥んお……♥んほおおつ♥おお♥

穢れが……んっんっ少なくて……済みますから……
んおつ……お……んん……ですかあ……

んっおつんほおおつ……いけ……ません……
激しくしてはあ……んおつんほおおつ……私、またあ……
んおおおつお……おお……ほおつおほお
いぐうう～～～～ツッ！

(リサのみ絶頂)

んおおおおおおおツッ
んおおおつおんおつんんつおほおツッ

いけませんッ！ おおおおツ、ンツ、おおツ
気持ちよすぎてツおおツあつ、ああツツ

主よッ、私は罪人（ざいにん）ですうツ
アアツですがツ、このまま止まることはできませんツ
これはツ、これはこの方の意思ではないツ
オオツ、おツ私のツ、私の雌としての本能なんですうツツ

おおおおうんおつんおつんおつ
おつんほおおつ……んんつんおおおお……
またいぐうツ！ ヌほおお～～～～ツツ

(リサのみ絶頂)

——おおおほおおおおつ
何回イクのですかつああああツツ
おほおおツンオツおおおおおツツ

(主人公：出る！)

おおおおツおおほツ、お、おおおツツ
出るんですかあツ？
ああああツイクツイクイクツ

おおおおおんおおおんおんんつ
早……くうつ……おおおおおおほおおほおおほお
んほおおつんおほおつイってえ……おおおおおんおほおつ

んおおおおおおおおんおんお
いぐいぐいぐいぐいぐうんう～～～～～～ツツ

(同時絶頂 (中出し))

——おつ……んおおお～～～～つ
ふう……ふうつんうつ……ふう……ふうつ
ようやく……おちんぽ……止まりました……はあつふう……ふう……

はあ……ふう……んうつ……ん……？これ……？
熱い……？はあつふうつふう……はあ……
貴方まさか……中に……？ふう……はあ……ふう……

出してくださいとは……言いましたが……
中に出してとは……一言も……
……ですが……悔やんでももう……どうにもならないこと……ですし……

……オプションになってはしまうのですが……
時間もありますし、もう一回……出来ます……

……気持ちよかったですとか……そういう意味ではありません……
すべては……お金のためです……

■パート6 背徳のおねだり中出しセックス

●場所：風俗店の個室

(主人公：ベッドに仰向け状態)

(リサ、主人公に跨がる)

繰り返しになりますが……♥

これはすべて……お金のためです……♥

快楽に墜ちることは、主（しゅ）の教えに反しますから……♥

(ペニスを抜く)

ンッ！ はあっ、はあ……。

おちんぽが抜けてる方が、すでに違和感です……♥

そのまま寝てください。

私が責めますので♥

んう……失礼します……♥

私、孤児院のお世話をします……。

この風俗勤務はその資金にする予定なので……是非、

あなたと生ハメエッチをして……稼がせてください♥

いいですか？

(主人公：もちろん)

ありがとうございます……♥

では、おちんぽが……入るところ……♥

じっくり……♥ご覧ください……♥

ふおつ……♥おつ……♥

(根元まで挿入)

んうつ……♥はあつ♥はあつ♥はあつ♥はあ……♥

はい、った……♥

ぬめっとした膣のナカの精液を……んう、おちんぽが、押し上げる♥ それだけですでに快楽です……♥

んうう、んうう、当然、このまま満足しません♥

それでは……おまんこご奉仕、始めます……♥

おおッ……んんうう、お、おッ、ん、はあっ、はッ。

んうう、お、おッ、今度は……耳舐めを……♥

んんうつ……♥おおう……♥ちゅくむうつ♥ちゅるるつ♥おつ♥

おおう……♥ちゅぶつ……♥おつ♥じゅるつ……♥じゅぶ♥

この声……♥違います……♥

ん……♥ちゅるるつ♥んおつ♥ふう……♥ちゅるうつ♥

早く……♥イっていただくなめの……♥

演出……ですから……♥

ちゅくうつ……♥ちゅくつ……♥ちゅぶつ……♥おつ♥んつ♥

ちゅむつ……♥れろつ♥ふう……♥んつ♥じゅるくつ……♥

おちんぽ……♥ガチガチに……されて……♥

この声に……♥騙されて……いるんですね……♥

おお……♥はむつ♥んちゅつ……♥んおつ♥れろつ……♥

おおつ♥おつ♥ん……♥おつ♥お……♥

神に仕える……♥清浄無垢な……体……♥

中出しで……♥勝手に穢したの……ですから……♥

れろつ……♥じゅぶ♥んおつ♥ちゅくうつ……♥おおつ♥

この程度の反応では……♥困ります……♥

れろつ♥ん……♥れろちろつ♥んおつ♥おつ♥

んんうつ……♥ちゅむるつ♥お……♥おおつ♥んおつ♥

もっと激しく……♥淫らに……♥

んおおつ♥んほおつ♥ふおつ♥んおつ♥んおおつ♥

おおつ♥んおお♥んお♥んんつ♥んおつ♥

だいぶ……♥動き方、慣れてきました……♥

おおつ♥んおほおつ♥おおつ……♥おほおつ♥んんつ♥

んつ……♥ふおつ♥んおつ……♥んおつ♥んおつ……♥

おちんぽの反応も……♥

分かりやすく……♥なってきて……♥
んおつ……♥ん……♥ふおつ♥んほおつ♥おおつ♥

どう……♥動いて……♥
どれくらいの強さで……♥擦れば……♥
おちんぽが……♥反応するか……♥

お♥ふおつ♥んおおつ♥おおつ♥んお♥
もう全て……お見通しです……♥
おつ……♥んおおつ♥おおつ……♥ふおつ♥ふおつ♥

おおつ♥んつ……♥おおつ♥んおつ……♥お♥
先ほどはあ……♥随分とお……♥私の、体あ……♥
ん……♥おほお♥んほおつ♥んおほおつ♥んおつ……♥

弄んでえ……♥ください……ましたねえ……つ♥
んお♥おおつ♥んお♥んおおおつ♥ほおつ♥
んほおつ♥んんつ♥んお♥おおう……♥ほおつ♥

これはあ……♥お返しい……ですう……♥
おつ……♥ふおつ♥んおつ……♥んおおつ♥おおう……♥

じゅぶ……♥ふう……♥ちゅくうつ……♥じゅるくつ……♥んおつ……♥
ちゅくむうつ……♥んおつ……♥ふう……♥んおつ……♥ふう……♥
舌あ……♥吸い付いてえ……♥

お口おまんこでもお……♥おちんぽペロおつ……♥ご奉仕です……つ♥
んつ……♥れろじゅりつ……♥んちゅつ……♥ちゅくうつ……♥ちゅくうつ……♥
れろつ……♥おおう……♥ちゅくつ……♥ちゅくつ……♥ふう……♥
ちゅろつ……♥ちゅむつ……♥じゅるつ……♥ちゅぶつ……♥ちゅるるつ……♥
ふふう！

おおつ♥んお♥おおつ♥んおおつ♥おおつ♥
おおつ♥んほおおつ……♥ふおつ♥ふおつ♥ふおつ♥
おちんぽお……♥かなり……つ♥

高まってきたあ♥んおほおつ♥おつ……♥ようですね……♥
おおう……♥お♥おほお♥
ふおつ♥んお♥んんつ♥おおつ♥んほおおつ……♥

おおつ♥んほおおつ……♥お……♥んお♥おつ♥
これえ……♥
んおつ……♥んほおおつ……♥お♥おほおつ♥んつ……♥
おまんこ……またあ……♥
アアアッ、我慢できない……ツツ♥

んおおお♥んおおお♥んんんお♥おつ♥
——おおおおおおつ♥♥♥

おおお♥んお♥んお♥んんんお♥つ♥
おおおおお♥んお♥おおうつ♥んほおおつ♥おおつ♥
いぐう～～～ツツ！

(リサのみ絶頂)

んおおおおおおつ♥♥♥
いいいッ、イキましたッ♥いいいいッ、イッたけど止まれませんうううツツ♥

んつ♥んお♥んおお♥おおおおお♥おおうつ♥
んんつ♥おほお♥おおお♥おおうつ♥おほお♥
出してえ……♥んお♥おおお♥……くださいいいツツ♥

おおうつ♥んほおつ♥んおおお♥おつ♥んおおつ♥
シスター……おまんこおつ……♥おおつ♥んお♥んつ♥んお♥
貴方のおつ……♥んんつ♥おつ♥んつ♥精液……まみれにいっ……♥
おつ♥んつ♥んほおつ♥んつ♥おお♥
教えにいっ……♥反するのにいっ……♥おおつ♥んお♥おほお♥
おまんこおつ……♥ほおつ♥おお♥んおほおつ♥悶えて……しまってえ……♥
おつ♥おおつ♥んんつ♥んお♥おおおおお♥

背徳中出しいっ……♥おおつ♥んほおおつ♥来てえ……くださいいいいッ……♥
んほおおつ♥んほおつ♥んお♥

んお♥んおお♥んお♥んつ♥んおお♥

イグッ♥イクイクイクイグ……っ♥
おつおつおつおつ……んおおほおおおおつ♥♥♥

(同時絶頂（中出し）)

——んおおおおおおおお～～～っ……♥♥♥
おほッ！ オッ、おおおおお……ッ！
ふう……♥はあ……♥んつ……♥んあ……♥ふうつ♥
んぐううッ、う……ッ！
こッ、これ、出そおお……ッ！
い、いま……抜いてみて、ください……ッ！

(ペニスを抜く)

オオオオツッ！

(ペニスが抜けて潮吹き)

ンほおおお～～～～～～～～～～ツッ！
ンぐう～～ッ！ おほッ、おおおおお……ッ！
おふッ、お……ッ、し、潮、ふいてしました……ツ♥

おおおお……んんく、お、おおお……ッ。
中出しされてツ、お漏らし……までえ…………♥ふう……♥ふうつ♥はあつ♥んあ……♥
ふうつ♥ふう……♥ふうつ♥ふうつ♥はあ……♥今日……一日でえ……♥
全身……♥穢されてしまいましたあ……♥
ふう……♥ふう……♥はあつ♥はあ……♥はあ……♥

ですが……♥ひとりの女としては……♥
大満足……です……♥
神もきっと……人の子の成長は……、
温かく見守ってくれるでしょう……♥
そう、信じてます……♥